



静岡県地方版  
第386号  
2024-2-15

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
〒427-0034  
静岡県島田市伊太  
1301-18早崎方  
TEL・FAX  
0547(36)4014

### 私たちの 運動の基本

ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

- 一、治安維持法体制の復活に反対する
- 一、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
- 一、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と補償をおこなうこと

### 「リニア」、通して良いの？

県本部長 芝田よし子

国民が望んでもいない事業、リニアを通す工事、自然を壊して住民の命の水を脅かすこと。なぜ、わざわざ自然を壊してトンネルを掘りリニアを通すのか？利権がらみが想像できるから余計に腹が立つ。

今まで何回カリニアについての学習会に参加してきたが、水問題の大きさがしつかりわかっていなかった。甘いと言えばそうなのだが。能登地震の被災者、ウクライナ、ガザの人たちの姿を映像で見ると、命をつなぐ水の大切さを思う。

昨年十二月八日、リニア新幹線静岡工区工事停止訴訟が静岡地方裁判所で開かれ、原告団の藤枝市の大石信生さんが意見陳述をした。その中身を読むことができた。

大井川の水とかかわりのある焼津、藤枝、島田、吉田の地下水や井戸の数などが細かく述べられ、大井川右岸の市のこともあり、教えられた。

過去の県の取水制限を記録した『大井川水系の過去の取水制限の記録』持参での話は、「さすが」と思い、歴史を知ることができた。

一番の衝撃は、JR東海が公表した「毎秒2トン減少」最大三八〇メートル地下水位低下」について、リニアトンネル工事が南アルプスを貫通することにより巨大な変動が起きることをJR東海自身が認めていたことを陳述で断言したことだ。静岡新聞（令和2年9月10日付）も大井川直下で「高圧大量湧水」の懸念があるという資料を持っているながらJR東海が隠していたことを報じている。

県内の工事区間に高圧大量湧水の恐れのある大規模な断層破砕帯が何か所もあるという。この南アルプスの断層と破砕帯の存在こそが山体に豊富に水を蓄えているという。ここにトンネル工事で連続的に穴をあけていけば、山体の水が抜けてしまう、と言うのだ。本当にそうだろうか。あと納得。行きつく先は、生活、農業、工業用水の枯渇につながっていくのである。

黙っていて良いだろうか。昨年、遅ればせながら原告団の一員となった。  
(島田市・しばた よしこ)

## 第六回県本部理事会を開催

2/13、静岡国労会館において第六回県本部理事会が、理事と会計監査9人の参加のもとに開催されました。

最初に江川佐一会長が開会あいさつ。今月初めに亡くなられた元県本部理事の高山新一さんについてふれ、高山さんの思いを引きついで頑張つていく決意を述べました。そして、能登半島地震で多くの避難者が困難な生活を強いられていること、ガザではイスラエルの侵攻で住民の虐殺が続いている問題にふれました。このようなもとで、日本共産党が先の大会で戦争を起こさない話し合いによる外交方針、政治腐敗を引き起こしている自民党政治を終わらせる国民的大運動を呼びかけるとともに指導部の新たな体制も確立して前進を始めていることを語り、同盟としても役割を果たしていくため組織の確立と会員拡大に力を尽くすことを訴えました。

続いて情勢報告を佐野正明副会長、活動のまとめと当面の課題についての報告を早崎末浩事務局長が行いました。

情勢報告は、国内情勢、国際情勢、県内情勢について行いました。

自民党の政治資金パーティーをめぐる裏金問題は、国会で野党の追及が続いています。岸田首相も問題を解明し打開をはかる姿勢が感じられない状況が続いています。裏金が何に使われたのかも解明されていません。誠実に実態を明らかにしない自民党の姿勢に国民の怒りの声が広がっています。共産党は問題の根本的な打開をはかるため、「企業・団体献金

の全面禁止、政党助成金廃止に踏みだすべき」と主張しています。

能登半島地震では、避難計画が実態に合っていない問題、想定を超える活断層が動き想定を上回る揺れや津波・地盤の変化が起り得ることが示されるもとで、原発の廃止がいよいよ重要になっていることが明らかになっていきます。

### 全国大会めざし会員拡大で大きく前進を

活動のまとめと当面の活動方針については、会員拡大と請願署名の推進を中心に行われました。

会員拡大は継続的に前進がはかられています。今のテンポでは6月に予定されている全国大会までに目標の520人を実現していくことはできません。問題は、いかにして全支部のとりくみにしていけるか、です。すでに支部の目標を達成している志太榛原支部では、支部委員会で行動計画を決め意識的な働きかけを続けることで会員拡大につながっています。会員拡大では目的意識的などとりくみが不可欠です。支部で目標に倍する声かけ対象者を明らかにしながら、とりくみを広げていくことが重要です。

また、請願署名の到達は現在、目標の3割です。5月15日に予定されている国会請願行動までに目標をやりぬいていくために全会員のとりくみにして、5人、10人と署名をまとめていきましよう。

## 私と国賠同盟

清水支部

田黒 有二

亡くなって15年になる私の父のことです。静岡県健康福祉部にある地域福祉課援護恩給班というところで「旧軍人軍属に関する調査」をしてくれることを最近知り、父親について調べてもらうことになりました。そして、陸軍戦時名簿などの資料の写しを付けた調査の回答をいただきました。

陸軍戦時名簿には、「昭和19年9月3日現役兵として歩兵第34連隊補充隊に入営：昭和21年3月1日博多港上陸」までの概ね入営から除隊までの21歳から23歳の父の履歴が記録されています。生存中は、船で海を渡ったこと、大きな川も船で渡った。その川の水面は穏やかだが川底は急流であることなど、本人の記憶もあいまいだったのか、私にはその程度の話しかありませんでした。

その陸軍戦時名簿には歩兵連隊要員として記録がありました。しかし「教育の期間」があるがどんな教育なのか、「部隊追及」「反転作戦参加」などそれはいったい何なのか全く書かれていませんでした。さらに、その陸戦時名簿には「大東亜戦争以降の連隊の各作戦行動要図」と「歩兵34連隊年表」なるものが参考資料として付けられていましたが、そこでも支那主要部を「どのように行動したのか」まではわかりませんが、行動要因とは、行動の記録だけであり、そこで「何があったのか、何をしたのか」何も記録されていませんでした。ところで、父の記録には、運よく？20年7月16日マラリアに罹患し南下直前の部隊から離れることになりました。そして「21年6月2日連隊が復員完結」する前に一足早く上海から博多へ帰ることができたのであり、こうして私が今、存在することになるのです。（たぐろ ゆうじ）

## 3/2に国際女性デー静岡県集会

3月2日午後1時半から3時半、静岡県男女共同参画センターあざれあ501会議室においてZOOMも使って静岡県集会を開催。弁護士角田由紀子さんが記念講演を行います。

## 中東遠支部が懇談会を計画

中東遠支部は、2月23日午後1時半より3時半で掛川市北門公民館において「弾圧犠牲者が語るビデオ上映と今に生きる特高警察の実態を語る」懇談会を計画し、広く参加を呼びかけています。

## 御殿場市議選で高木氏が6期目の議席確保

2月4日投票で行われた御殿場市議選（定数21）で日本共産党市議で国賠同盟の会員でもある高木理文（まさふみ）氏が16位で議席を確保しました。

## 訃報

◇沼駿支部・中村 幸さん、2月2日死去、89歳。

◇岳南支部・高山新一さん、2月4日死去、96歳。

元日本共産党旧芝川町議（6期）、元国賠同盟県本部理事）

ご冥福をお祈り致します。

会員拡大と国会請願署名到達

2024・2・13現在

支部	会員拡大					国会請願署名							
	目標	12月到達	増減	現在到達	未夫 婦会員	団体 目標	12月 到達	増分	現在 到達	個人 目標	12月 到達	増分	現在 到達
伊豆	27	24		24	6	40	0		0	280	10		10
沼駿	60	58	-1	57	14	48	13	+2	15	640	185	+50	235
岳南	25	18	-1	17	6	32	12	+7	19	280	50	+84	134
清水	45	35		35	8	50	16	+7	23	900	117	+35	152
静岡	45	34		34	2	64	0		0	400	0		0
志太榛原	140	140	+1	141	36	40	30		30	320	268	+10	278
中東遠	105	103	+1	104	20	40	31	+2	33	320	238	+77	315
西部	73	70		70	8	64	3	+3	6	600	159	+30	189
県本部	-	-		-		22	1		1	260	0		0
合計	520	482	+2-2	482	100	400	106	+21	127	4,000	1,027	+286	1,313

しずおか同盟文芸

※ 短歌 ※

(会員の皆さんの作品を適宜紹介します。作品をお寄せ下さい。)

秋来れば 夜を徹して鳴くマツムシの  
鳴き声聞かず 冬へと向かう

静岡市 田代 元一

水道の水一滴の価値重し  
ガザの子どもが 両手を伸ばす

静岡市 内田 賢一

能登海底 地すべり断層 道半ば  
仮説住宅 戒(いまし)む学説

静岡市 松浦美智世

編集後記

▼国会審議を通して自民党の政治資金パーティーの裏金問題は底が見えませんが、「火の玉となって」と勇ましく打ち上げた岸田首相も実態解明には腰が引けており、安倍派5人衆がこぞって「会長案件」と死人に口無しで逃げているのに、現存している森喜朗元会長からの事情聴取はためらっている状況。  
▼盛山文科大臣に統一協会問題が浮上するなど、自浄能力を欠いた自民党には政権を去ってもらうしかありません。自民党政治を終わらせる国民的大運動が今こそ必要です。 S・H



# 地しばりの花

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
静岡県女性部  
女性部刊 No.4  
2024.2.15

2024  
1月31日  
志太様原  
女性部  
入会された  
(藤枝市)

2月も半ばとなりこの教日は  
暖かい日差しがふりそそいでいます。  
河津桜も満開。観光客で賑わっています。

この冬もりの中で能登の人たちに  
想いを馳せませす。  
復興は順調に進んでいるだろうが  
と、1日も早い生活再建の援助  
を国に求めたいものです。

◆3月に行われる集会です。

## 3・1ピキニデー集会

「核兵器のない世界」を実現するために、日本とアジア・太平洋、世界の人々との共同を築展させます。

【会場】静岡市民文化会館大ホール  
静岡市葵区駿府町2-90

【時間】13:30～16:00  
現地開催の開場は12:30

2024

国際女性デー

静岡県集会

2024.3.2(土) 13:30 ~ 15:50

静岡県男女共同参画センター

あざれあ501会議室

講師 角田由紀子さん



【しなやかに軽やかに時には強く】NO.2 女性のストライキ

前回は1920年前後1935年くらいまでの動きを年表で見ましたがいかがでしたか？今回は治安維持法と女性の視点で見いきます。

治安維持法の前の治安警察法は女性の政治参加を禁止した。

1890年集会及び政社法 女子は加入も政治演説会も聞きに行けない

1990年治安警察法 女性の政治参加を禁止した。

1922年治安警察法第5条の1部修正可決衆議院貴族院した。「女子が政治集会を開いたり参加することは認める」)

1925年治安維持法、普通選挙法を成立させ、第1回男子の普通選挙も実施。1924年「婦人参政権獲得期成同盟会」

1925年婦人部テーゼ 委員長丹野セツ

1918年富山の米騒動は主婦(夫は出稼ぎでいないため)を中心にコメの安売りを要求して米屋、役場に押し掛けた。越中富山から全国へ7776人が起訴2人が死刑判決を受けたが無期懲役になった。多くの女性が参加した貧しい農村での暮らしはそれまで以上に女性を人身売買と繊維工場などの工場労働に向かわせた。

日本の絹繊維は品質が良く、繊維会社は近代的な機械を導入して、鉄鋼に並ぶ日本経済の発展の基礎を作ったともいえる。1929年大恐慌の時には繊維産業などが大暴落した。繊維産業の発展は、女工哀史でも広く知られているように女性を小さい時から交代勤務で働かせ搾取し続けた結果と言える。まさか、劣悪な労働環境に置かれた女工たちが各地で立ち上がっていたことはあまり知られていない。最近NHKの朝ドラのブギブギで歌劇団の団員によるストライキが描かれていた。松竹で実際にあったことで桃色争議(ストライキ)と呼ばれた。他にもバスガイド、女教師、デパート店員などもたたかいに立ち上がっている。

製糸工場でのストライキはもっと早い時期から行われていた。

1872年官営富岡製糸工場開始 女工400人、釜300人フランス技師

1886年山梨県の甲府 兩宮製糸工場社では最初のストライキ

朝4時半から夜7時半まで通い 水1杯さえ飲む暇のない他の工場へ移動できない製糸組合規約で縛る。

100人余りが寺にこもる 女工側が勝利他の4カ所でも起きる

1884年深夜業開始午前6時と午後6時と12時間労働 体重が減る

1903年職工事情 12、3歳から7、8歳の少女もいた。

大阪紡績深夜業を採用 【かごの鳥より監獄よりも寄宿住まいはなおつらい】7、80畳に7、80人の工女 鍵をかけ閉じ込め。火事で逃げる事ができず焼け死んだ。

1896年三重紡 1897年大阪天満紡 1898年富岡製糸でストライキ

1911年から1912年モスリン工場、鐘紡岡山工場、日清紡績、三重紡績でストライキ

1913年富士ガス紡績会社

1914年東京モスリン吾々工場でスト1日18銭で10銭の食費を引かれ、12時間労働で昼夜働く800人の首切り強行

1919年富士紡スト切り崩される 会社の策略、警察を動員した弾圧

★大日本労働総同盟友愛会理事に 山内みな 野村つちの

「幼年労働の禁止、男女同一賃金同一労働、週48時間労働、夜業禁止、婦人労働監督官制度、労働組合の自由、治安警察法の改正」を要求に掲げる。

1925年7月女工哀史出版細井和喜蔵と妻の経験 13歳から15年間著者は過労がもとで1か月後亡くなる。

1929年4月深夜業廃止、午後10時から午前5時まで禁止 (つづく)